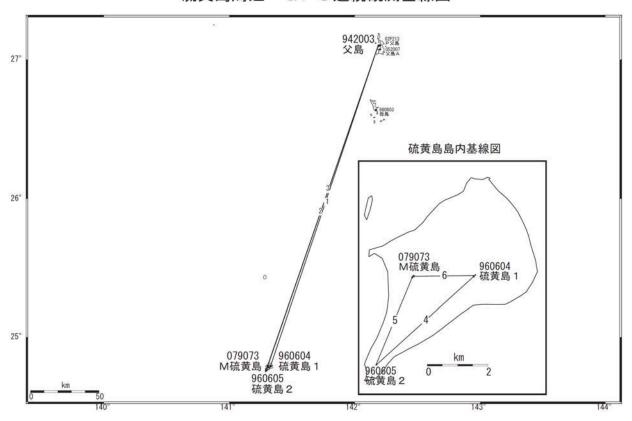
硫黄島の地殻変動* Crustal Deformation in Io-To Volcano

国土地理院

Geospatial Information Authority of Japan

第1図、第2図に、硫黄島のGPS連続観測結果を示す。第1図上段は基線図である。下段には観測点の整備の履歴が示してある。第2図(a)と(b)左図は父島から見た硫黄島内3点の観測点の変動、(b)右図と(c)は島内の基線の時系列である。2006年10月から2011年8月までの長期間の時系列(「M硫黄島」関連の基線については2007年4月から)で上から基線長、東西成分、南北成分、上下成分について約5年間の時系列を示している。「硫黄島1」、「M硫黄島」では2008年5月頃からそれまでの隆起傾向が鈍化し、2009年以降2010年4月まで上下変動が停滞していたが、2010年5月以降、再び隆起の傾向が見られる。2010年6-7月の間、隆起は一時的に鈍化したが、2010年秋以降隆起傾向が続いている。特に2011年の1月末頃から隆起速度が増加し、「硫黄島1」と「M硫黄島」では8月末までに1m以上の隆起が見られる。「父島A」からの長い基線では2011年3月11日の東北地方太平洋沖地震の影響と見られる変化が見られる。

硫黄島周辺 GPS連続観測基線図

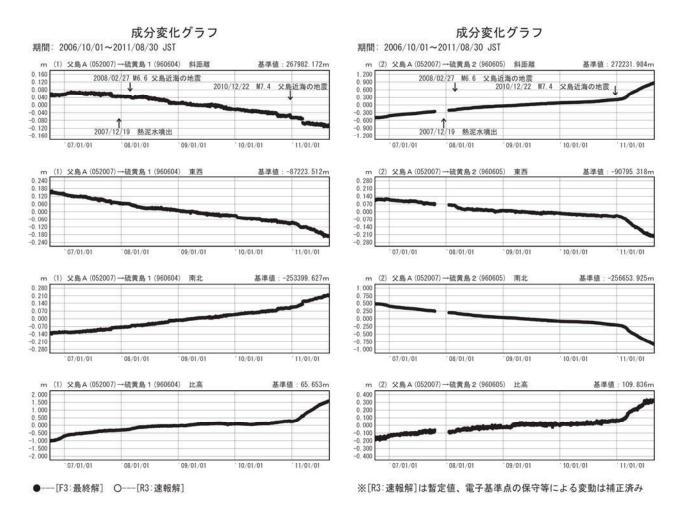


硫黄島地区の各観測局情報

点番号	点名	日付	保守内容
960604	硫黄島1	20040805	受信機交換
		20060302	アンテナ交換・受信機交換
052007	父島A	20090224	レドーム開閉
		20090225	レドーム開閉
		20090226	レドーム交換
079073	M硫黄島	20080117	受信機改造

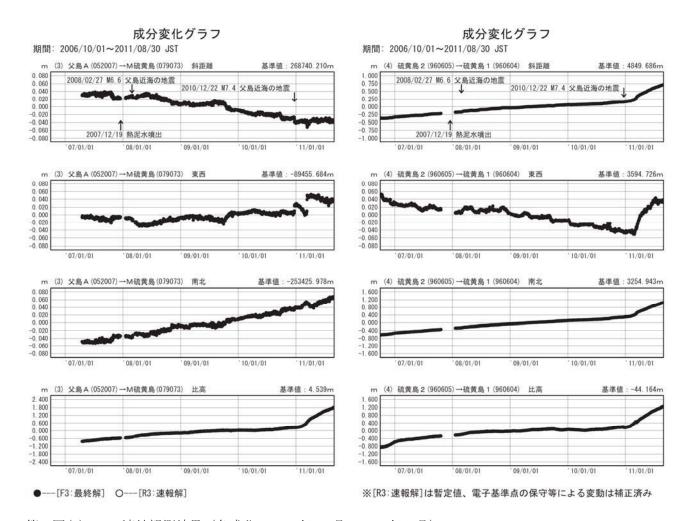
第1図 硫黄島周辺の GPS 連続観測基線図 (上段:基線図、下段:整備履歴)

Fig.1 Site location map of the GPS continuous observation network around Io-To Volcano; (Upper) Site location map, (Lower) History of site maintenance.



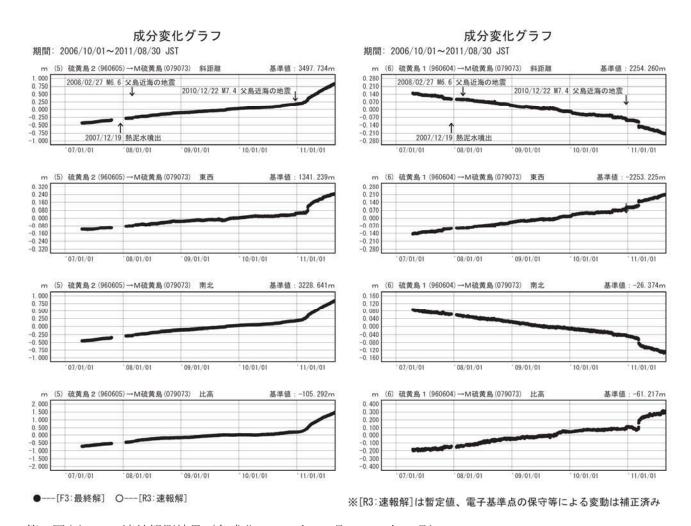
第2図(a) GPS連続観測結果(各成分:2006年10月~2011年8月)

Fig.2 (a) Results of continuous GPS measurements around Io-To Volcano, Baseline, E-W component, N-S component and Relative height; from October 2006 to August 2011.



第2図(b) GPS連続観測結果(各成分:2006年10月~2011年8月)

Fig.2 (b) Results of continuous GPS measurements around Io-To Volcano, Baseline, E-W component, N-S component and Relative height; from October 2006 to August 2011.



第2図(c) GPS連続観測結果(各成分:2006年10月~2011年8月)

Fig.2 (c) Results of continuous GPS measurements around Io-To Volcano, Baseline, E-W component, N-S component and Relative height; from October 2006 to August 2011.